



# 清水けんいち 市政レポート

政策討議資料  
第33号  
2016年1月

## 【ご挨拶】

健やかに、新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年が皆様にとりまして、ご健勝で幸多き年になりますよう。心からお祈り申し上げます。日頃からのご支援ご協力に、心より感謝申し上げます。

議員活動を市民皆様に御報告する事で、少しでも開かれた政治にしていきたい。皆様と力を合わせて「住みやすく・暮らしやすく・子育てしやすい街」深谷を実現していきたい！

そうした思いで、「市政レポート」を発行して参ります。

この市政レポートは私の分身です。毎号ファイルに綴って読んでもらっている子は幸せ者で、そのままポイされている子は涙を流しているかもしれません。

皆さんにお願いです。どうぞ、この子を可愛がってあげてください。

## 【議会報告】

深谷市議会 平成27年度 第4回定例会12月議会が終了しました。

### 主な議案

- ・個人番号〈マイナンバー〉の利用に関する条例（可決）
- ・国民健康保険税条例の一部を改正する条例（可決）
- ・学童保育室条例の一部を改正する条例（可決）
- ・一般会計補正予算〈第4号〉（可決）
- ・花園インターチェンジ拠点整備プロジェクト及びこれに係る
- ・市費の支出の賛否を問う住民投票条例（否決）

（他、市長提出議案10件・議員提出議案1件・請願1件）

### 【学童保育室条例改正の概要】

改正前は、深谷市立小学校低学年の児童とされていましたが、小学校に就学している児童へと改正されました。



## 清水の私見

この改正により、女性の社会進出が期待される訳ですが、入室を希望する子どもが入れるのか？待機児童が発生しないように整備をしっかりとやらなければなりません。

また、女性の働く場の確保も重要な問題となりますので、企業誘致等へも力を入れて参ります。

### 【国民健康保険税条例の一部を改正する条例】

今回の改正は、国民健康保険税（以下、国保税）の引上げに関するものですが、平成26年度深谷市の国保税水準は、1世帯あたりの調定額136,621円であり、県内市平均の155,953円より19,332円ほど低い額であり、県内40市中36位という低位であります。また、1人あたりの調定額も74,655円で、県内市平均91,274円より16,619円ほど低く、県内40市中39位と低位となっております。一般会計から約15億円を補填している状況でした。こうしたことから、平成27年度に引続き平成28年度も引上げとなる改正がされました。



## 清水の私見

国民健康保険に関しては、深谷市に限らず全国的な問題となっております。そもそも、若い時には会社に勤め、社会保険に加入している方が多く、病気もあまり

しないのではないのでしょうか、そして定年後、国保に加入するころには、病院に掛かる頻度が増えてきます。そうしたことを考えますと、我が国の健康保険システム全体を医療システムを含めて抜本的に変えていかなければならないと思います。

## アウトレットに関する住民投票条例に 反対討論を行ないました！

議員数23名（議長を除く）

賛成6名：反対17名

### 反対討論の要旨

まず、住民投票条例案提出にあたり、署名を集められた皆様、そして、署名をされた皆様、或いは、署名を断られた皆様、全ての皆様が、深谷市の将来、財政について、良くなってもらいたい、良くして行こうという思いで行動されましたことに敬意を表しますと共に重く受け止めさせていただきます。

本条例案、第2条には、花園インターチェンジ拠点整備プロジェクト及びこれに係る市費の支出に「賛成」か「反対」という2つの選択しかなく、住民投票の会が市民に訴えられていた「私たちは、アウトレット誘致そのものに反対ではなく、本来、民間資金で行なうべきものに、50億という多額の税金を投入する計画は市民の意思を問うべき」という主張から考えますと、アウトレットには賛成だが市費の投入には反対などという選択肢があるべきと考えます。また、成立要件としての投票率の規定が無く、仮に投票率が10%とか20%という低い結果となった場合、結果を民意として尊重するには大きな問題があると感じます。以上2点を指摘して反対討論とさせていただきます。

### アウトレット誘致への提言

50億円の市費を投入し、約7年で回収し、20年で130億円以上の財源が確保できるというプロジェクトですが、市民への情報提供が少なく、不安を持たれている方が多いと感じます。情報提供という点では、議員にも責任がありますが、我々議員に対しても、もう少し情報を開示すべきと提言させていただきます。確かに、三菱地所サイモンとの約束の中で、企業戦略に係る部分は非公開というのもわかりますし、地権者との契約も済んでいないからというのもわかります。ならば、予想される固定資産税や都市計画税、法人市民税等の税収に関しては、平成25年にオープンした「酒々井プレミアムアウトレット」を有する酒々井町を参考にした情報でも良いのではと思います。また、アウトレットで得られる財源は、全て福祉や教育に使わせていただくというような解りやすい説明をするべきと提言して参ります。



仙台泉プレミアムアウトレット

# 12月9日 清水健一の 一般質問と答弁(要約)



「その身、正しければ令せずして行なわれ  
その身、正しからざれば令すといえども従わず」  
(論語)

上の立場にある者が、正しければ、命令をしなくても良く行われ、正しくなければ、どんなに厳しい命令を下しても、民はついて来るものではない。論語にある教えです。私自身、肝に銘じて精進して参ります。

議席番号15番・清水健一、発言通告書に基づき質問に入ります。

## 質問1 “行財政改革について”

厳しい財政状況の中ではありますが、地域経済活性化において基礎自治体の果たす役割は、非常に大きいものがあります。そこで、市の外部委託・アウトソーシングについて調べました。外部委託件数は、千件を超え、総額では数十億円に上っております。この額が毎年、支出されており、外部委託先が市内業者であれば、地域経済活性化に大きく寄与することになります。そこで、質問します。外部委託で求める効果と、現在の状況、今後の方向性について伺います。

**答弁** 外部委託化の効果としては、行政サービスの経費削減や質的向上が見込めると考えており、雇用の創出、民間経済の活性化の側面もあると考えております。現在の状況ですが、平成26年度の契約件数で1400件、事業費44億円と把握しています。今後の方向性に関してですが、経費の節減、費用対効果を見極めた上で、外部委託が可能なものについては、積極的に導入を進めていきます。

## 再質問 “どの様な政策を行なうかではなく、どのように！”

地域経済活性化から考えると、どの様な政策を行なうのかではなく、どのように行なうかが大切であると思うが、いかがですか？また、優秀な職員さんも多くいるわけですから、市民生活に直結な計画などは、職員によるプロジェクトチームを結成し作成すべきではないですか。

**答弁** 外部委託に関しては、「どの様な」ではなく、「どのように」を基本に進めて参ります。また、計画作成においては、できるものは職員での作成を基本として進めて参ります。

## 【質問を終えて】

私の独自調査では、平成27年度の外部委託件数は1765件、総額約67億円となっていて、その内、市外の業者は384件でした。確かに、電算処理などは、市内にできる業者がないので止むを得ないかも知れませんが、何件かは疑問を生じるものがあったので質問しました。今後は、極力、市内業者に発注をし、そのガイドラインを3月までには作成すると答弁がありましたので、見守って行きたいと思えます。

## 質問2 緊急時の市民への情報発信について

本年9月に、熊谷市で発生した「連続殺人事件」は、日本中の国民はもとより、隣街ということもあり、深谷市民にも大きな衝撃と不安を与えました。報道では、地域住民への注意喚起に問題があり、県警本部は、今後は町内会のネットワークや防災無線などを有効活用して、高齢者等への情報伝達を徹底する。としており

ます。市内におきましても、9月30日に強盗事件、10月30日には強盗未遂事件が発生し、11月16日午前3時には花園地区で侵入盗事件が発生し、市民の安心安全な生活を脅かしております。そこで質問します。犯罪発生時での情報伝達に関して、深谷・寄居両警察との取決めはなされているのか伺います。また、学校など教育機関や福祉施設などへの情報提供はどうなっているのか伺います。

**答弁** 合併前の平成16年に、旧深谷・岡部地区に関しては深谷警察署との犯罪情報に関する覚書を締結しておりましたが、旧川本・花園地区に関しては寄居警察署との覚書締結は、していませんでした。緊急時の情報伝達ですが、教育機関には電話にて連絡を行なう体制ができており、福祉施設に関しては、市のメール配信サービスを利用していただくよう徹底して参ります。

**再質問** 深谷・寄居両警察に行き、お話を伺ってまいりましたが、熊谷市と熊谷警察で、今回の事件を受けて、緊急時の情報提供に関しての協議を行い、「熊谷モデル」として発表をし、県内統一的なものとするので、もう少し待って欲しいと言われましたが、そうですか。

**再答弁** そのとおりで、覚書協議書を、すでに提出してあったのですが、もう少し掛かりそうです。



今回、深谷・寄居両警察に行き感じたのですが、回答に微妙なずれがありました。深谷市は一ヶ所の警察署で担当して欲しいとは思いますが、警察行政を考えると難しく、広いということもありますので！

せめて、こうした話合いは、深谷市・深谷警察・寄居警察の三者で協議していただきたいと提言させていただきます。



深谷警察署

## 【市役所本庁舎建設に向けて動き始めました！！】

私も、ここ数年間、様々な研究と調査を行ってきた庁舎建て替え問題ですが、建築場所が現市役所敷地内と決定し、平成32年の完成に向けて動き始めました。市議会におきましても、新庁舎建設特別委員会を立ち上げまして、市民皆様の意見を伺いながら進めて参ります。

## 新庁舎建設の基本的な考え方

1. 市民にとって安全・安心な庁舎  
防災中枢拠点として高い耐震性の確保  
防災関連機能の強化
2. 市民サービスの向上を目指した庁舎  
分散している庁舎の集約  
窓口機能や相談機能の向上
3. 人にやさしく、市民に開かれた庁舎  
窓口カウンターや待合スペースの適切な確保  
すべての人が使いやすいユニバーサルデザインへの対応  
使いやすい市民利用スペースの検討  
市政情報などの情報提供スペースの検討  
議会機能の検討
4. 自然環境にやさしい庁舎  
維持管理コスト低減のための省エネルギー設備の導入
5. シンプルで機能性と経済性に優れた庁舎  
効率的な執務空間、会議室、倉庫等の整備  
ライフサイクルコストの低減

# 清水健一連絡先

〒369-1246 深谷市小前田2406-8  
TEL 048-584-0717

FAX 048-584-0396

ホームページ：http://www.shimizu-kenichi.jp (ブログ公開中)

E-mail：info@shimizu-kenichi.jp



## プロフィール

- 昭和36年1月27日生まれ (54才)  
家族構成 父、妻、長男、長男妻、長女、次女、孫 (8人家族)
- 埼玉県立熊谷工業高校 卒業
  - 社団法人深谷青年会議所 第35代理事長
  - 深谷市PTA連合会 会長
  - 深谷市立花園小学校 PTA会長
  - 深谷市立花園中学校 PTA会長
  - 埼玉県立深谷高校 PTA会長
  - ふかや市商工会 理事
  - 深谷市議会 副議長

このレポートは旧花園・川本には折込により全戸配布しており、他の地域の皆様には年2回郵送させていただきます。郵送希望の方を紹介していただければ郵送させていただきますのでFAXやメールでは是非、御紹介して下さい。